

## ～服装のきまりについて～

制服は、気候の様子を見て、各自で判断しましょう。ただし、下記に示した日は全校生徒で服装を統一します。

| 冬服  |         | 夏服 |     |
|-----|---------|----|-----|
| 4月  | 入学式、始業式 | 7月 | 終業式 |
| 2学期 | 音楽祭     | 9月 | 始業式 |
| 12月 | 終業式     |    |     |
| 1月  | 始業式     |    |     |
| 3月  | 卒業式、修了式 |    |     |

### 1. 頭髪について

- 髪の色を染めたり、色を抜いたりしません。
- 特殊な髪型、パーマなどはしません。
- 整髪料は付けません。
- 過度な編み込みはしません。
- ヘアピンを使用する場合は、派手な色を避けたものを使用します。
- 前髪は目にかからない程度にします。
- 髪を縛る場合は、派手な色を避けたヘアゴムを使用します。

### 2. 制服について

- 名札は左ポケットの位置に着けます。

#### 《冬服》

- ブレザーのボタンは一番上を留めて着用します。
- ポロシャツは学校指定のものを着用します。
- ポロシャツの裾はズボンの中に入れます。
- スカート丈は膝が隠れるように着用します。
- ズボンの裾は引きずりません。
- ベルトは黒・紺・茶で装飾のない無地のものとします。
- スカートにはベルトを使用しなくても構いません。
- ベルトを使用する場合は、黒・紺・茶で装飾のない無地のものとします。

#### 《夏服》

- ポロシャツは学校指定のものを着用します。
- ポロシャツの裾だしは構いません。
- スカート、ズボン、ベルトは冬服に準じます。

### 3. 履きものやかばんについて

- 運動靴は派手な色や柄が入っているものは避け、運動に適したものとします（ハイカットは不可）。
- レインブーツを履く場合は、下駄箱に入るものとします。

○通学は指定のデイパックを使用します。入りきらない場合は、指定の手提げカバンを使用しても構いません。指定の手提げカバンのみで登校していいのは、式の日、テストの日、行事の日のみとします。

#### 4. 肌着や靴下などについて

○派手な色や柄が入っていないものとします（襟元から見える肌着・くるぶしソックスは不可）。

○ハンカチ・ティッシュはいつも持つようにしましょう。

#### 5. 冬の防寒具について

天候に応じて着用しても構いません。以下のもので、防寒を目的とし、高価なものは避けましょう。

○手袋・カイロ

- ・防寒を目的にしたものとします。
- ・カイロのごみは持ち帰りましょう。

○耳当て・ニットの帽子

- ・派手な色や柄が入っていないものとします。

○マフラー・ネックウォーマー

- ・目出しのネックウォーマーは認めていません。

○オーバーコート・ジャンパー・ダウン・パーカー・ウインドブレーカー

- ・コートやジャンパーの丈は膝までとします。
- ・型が目立って特異なものでなく、裏地を含めた色や柄が派手でないものとします。
- ・飾り、アクセサリ等は付けません。

○制服の下に着用する肌着

- ・派手な色や柄が入っていないものとします（ハイネック不可）。
- ・制服の裾や袖からでないように注意しましょう。

○セーター・トレーナー・カーディガン・ベスト

- ・ブレザーの下に着用します（フード付き不可）。

○タイツ

- ・タイツの着用はできます。

#### 6. その他

○登下校時にキャップを使用しても構いません。

○登下校時に日傘やアームカバーを使用しても構いません。

○登下校時にうちわ・保冷剤・冷却タオルを使用しても構いません。